

原村商工業振興審議会 会議録

令和2年11月18日(水)

原村役場 講堂

9時00分～15時00分

出席

委員(8名) 松下浩史、宮坂早苗、小平春仁、
山崎義夫、小平恒夫、長田秀夫
秋山静男、篠原勝美

事務局 清水課長、菊池係長、両角

1. 開 会 …松下副会長

2. あいさつ …小平恒夫会長

3. 会議事項 …議長は小平恒夫会長

1)原村起業チャレンジ補助金審査について

1. aさんからのプレゼンを実施及び質疑応答

議 長：質疑はあるか。

委員A：常設されている作品の点数はいくつか。また、いつでも誰でも観ることが可能なのか。

aさん：作品数は、約40点あります。またギャラリーなので、入場料もなく誰でも見ていただけます。

議 長：他にあるか。

委員B：広告宣伝費について、どのような内容のものになるのか。お聞かせください。

aさん：開業に関して、必要な情報を載せたパンフレットをすでに作成した。

議 長：他にあるか。

委員C：宿泊は何名対応可能か。

aさん：4室8名のみ対応可能。現在は、新型コロナウイルスの影響により、1日に1、2組しか予約を取っていない。

委員C：水彩画教室等のワークショップは、一般のお客様も体験可能か。

aさん：はい。

委員C：費用は発生するのか。

aさん：月謝をいただいている。

————— 交付の有無及び交付金額に関する審査 —————

事務局：集計の結果、50万円と10万円に票が割れているので、間を取って30万円の交付といったん決めたい。よろしいか。

委員D：前年申請のあったペンションの事業計画と同じような位置づけと感じ50万円にした。予算の範囲内で審査するのか、前回の審査との整合性を取って審査するのか、どちらを優先するべきはっきりしたい。

事務局：予算の範囲内で決定することが要綱で決まっている。今回は、件数も多いので補正を組んで予算を増やしてはある。ただし、あくまでも、予算があるので満額交付するのではなく、審査の結果を踏まえて、その計画にふさわしい交付金額を決定いただきたい。

議長：他にあるか。

委員E：今年度のチャレンジ補助金の予算は、今回の審議会の認定事業だけではなく、今年度中に追加の認定事業があればそちらにも今年度の予算から補助するのか。

事務局：受付は閉め切っているので、今回の認定事業のみである。

議長：一旦30万円の交付で決定してもよろしいか。

一同：異議なし。

2. bさんからのプレゼンを実施及び質疑応答

議長：質疑はあるか。

委員D：今回応募した理由は。

bさん：販売免許を取ったため、今回ようやく申請した。

事務局：起業してから3年以内に申請しなければならない決まりがある。

議長：原村は、様々な品種に向けた気候、環境なのか。全ての品質が良いのか。

bさん：すべてが良いわけではない。気候等に適し品種を植えている。また、50本程度植えた品種と、500本程度植えた品種とでは、ワインの質が変わってくる。500本程度を目標にして育てている。

議長：将来性に関して、お聞かせ願いたい。

bさん：ロコミ等も広がっており、委託先の醸造所からも評価をいただいている。期待できると感じる。

委員A：何本くらいのワインになるのか。

bさん：2135本。

委員E：村内のペンションと連携したりなど、独自の販売方法等検討しているか。

bさん：いずれは単価を下げたペンションと連携をして、そこでしか飲めない種類を作ることも可能性としてはある。

————— 交付の有無及び交付金額に関する審議 —————

委員D：補助対象経費が外注費のみでも良いのか。

委員B：委託経費も含んでよいと要綱に定められている。

事務局：大きい将来性を見込んで、ひとまず 50 万円で決定したいがよろしいか。

議 長：異議がなければ 50 万円で決定したい。

一 同：異議なし。

3. c さんからのプレゼンを実施及び質疑応答

議 長：質疑はあるか。

委員 F：15 万円の収益とは、波動療法のみでの収益目標なのか

c さん：指針整体をも合わせた収益で考えている。会社員でもあるので、この金額を目標に定めた。

委員 F：当面会社員も続けながら整体も行う予定か。

c さん：はい。

議 長：他にあるか。

委員 E：金額に関して、原村ではやや高額な気もするが、どのようなお考えか。

c さん：90 分 7,000 円コースを選ぶ方もおり、まったく需要がないとは考えていない。

議 長：他にあるか。

委員 B：現在兼業をされているが、今後、整体業のみで働いていくことも可能性として考えられるのか。

c さん：両方並行して働いていきたいとは考えているが、会社の経営が現在苦しく、解雇等も考えられるので、そうなれば整体業のみで働いていくことも可能性として考えられる。

議 長：他にあるか。

委員 A：富士見町でも 2 年ほど開業されていたそうだが、当時の月の売り上げ等お教えいただきたい。

c さん：週に 2、3 人を目標にして営業していた。

委員 A：広報・周知については、主にどのような工夫等されているか。

c さん：HP や SNS などを使って周知している。子育ての記事と整体の記事をあわせて更新している。そんな中で問い合わせも何件かある。また、インターネットができない方に向けてもチラシも作成している。

————— 交付の有無及び交付金額に関する審議 —————

議 長：30 万円の交付を決定する。

4. d、e さんからのプレゼンを実施及び質疑応答

委員 A：ペンションに宿泊される方とのワークショップの計画はあるのか。

d さん：夏の繁忙期に、コンサート等は行っている。今後意見等があればさらに増やしたい。また告知が不十分なので、今後は協力をいただきながら活動していきたい。

e さん：補足で、イベントでは、年間に県外から約 800 人お越しいただき
ており多くの方に宿泊もしていただいております。

議 長：他にあるか。

委員A：教室の生徒はどのくらいいるのか。

d さん：幼稚園、保育園のお子さんから中学生まで 22 名、大人の方は、諏訪郡外
や、東京などからもレッスンに来ている。

————— 交付の有無及び交付金額に関する審議 —————

議 長：30 万円の交付を決定する。

5. f さんからのプレゼンを実施及び質疑応答

議 長：質疑はあるか。

委員G：年間どのくらいの売り上げが期待できるか。

f さん：アプリは無料と考えている。

議 長：他にあるか。

委員D：今のところアプリは英語と日本語の二か国語対応か。

f さん：はい。

議 長：他にあるか。

委員G：1つのサイトどれくらいの製作費がかかるのか。

f さん：2 万から 50 万円、アプリは、200 万から 300 万円にて開発する。

————— 交付の有無及び交付金額に関する審議 —————

議 長：10 万円の交付を決定する。

6. g さんからのプレゼンを実施及び質疑応答

議 長：質疑はあるか。

委員F：コロナ下にて、教室は行なったのか。

g さん：京都の生徒さんへはオンラインにて行なった。村内の生徒さんはまだい
ない。

議 長：他にあるか。

委員D：明細にあるこの製品は音声を録音するマイクか。

g さん：はい。撮影した後に、後入れで音声を動画に吹き込む道具です。

委員D：動画を作る際に、原村の子供たちと作成することも考えているのか。

g さん：できれば行いたい。

議 長：他にあるか。原村で事業を始めるきっかけは。

g さん：自然が豊かだったので。

議 長：他にあるか。

委員G：レッスンの動画配信はどのように行うのか。

g さん：ユーチューブかウェブサイトを作ってそこで配信する予定。

委員G：無料で誰でも視聴可能な動画であれば、収益を上げることは難しいと感じる。ビジネスとどのようにつながるのか。

g さん：レッスン等で収益を稼ぎたい。動画の作成に関しては、まず村内で知っていただくための宣伝として行い、そこから活動を広げていきたい。

委員G：今回補助経費のほとんどが、動画の作成にかかわってくる費用だが、宣伝のための費用と認識してよいか。

g さん：はい。

————— 交付の有無及び交付金額に関する審議 —————

議 長：10 万円の交付を決定する。

7. h さんからのプレゼンを実施及び質疑応答

議 長：質疑はあるか。

委員B：対象経費の広告宣伝に関して、具体的な内容を教えてください。

h さん：1 つ目は、季節によって異なるチラシを 1000 部から 2000 部作成し配布している。2 つ目にHPについても未完成なので、そちらの作成費に充てる、3 つ目には、ラジオ等のメディアで宣伝する費用になる。

委員B：合同会社の設立 2018 年からか。

h さん：厳密には、2017 年の 12 月。

議 長：他にあるか。

委員A：開業してから、年ごとの売り上げをお教えいただきたい。

h さん：1 年目は、4 月にオープンして 1000 万円の売り上げ。2 年目は、2700 万円の売り上げでした。3 年目は、コロナの影響もあるので、利益を上げることを優先して営業していきたい。

委員D：合同経営ということですが、お互いの役割分担をお教えいただきたい。

h さん：オブザーバーで相談に乗っていただいている。店の運営、経営は、私が担当している。雇用に関しては、オブザーバーの会社で雇用されたスタッフにお手伝いいただいている。

委員D：支払い等はどのようになっている。

h さん：売り上げの中からリース費用など払っている。広告宣伝に関しては、オブザーバーの会社にお問い合わせをして支払っている。

議 長：他にあるか。

委員A：営業は通年か。

h さん：はい。

—————交付の有無及び交付金額に関する審議—————

議 長：10万円の交付を決定する。

2)工業用地現地確認

議 長：企業へ誘致していくにあたって、必要になる準備等の情報を明確にして紹介できるようにしてほしい。何か意見はあるか。

委員B：立地に関して、首都圏に近く、インターチェンジにも近いので好条件だと感じる。新しい用地として紹介していければと感じる。また、誘致するにあたって、用地がどの業種、用途に向いているかなど明確にして案内できれば。

3)原村商工業活性化補助金の審査

1、a 株式会社のロードローラーの購入について

—事務局から資料説明—

議 長：特に意見なければ承認します。

2、ペンションbの冷房設備の移設・新設

—事務局から資料説明—

議 長：特に意見なければ承認します。

4)原村中小企業振興資金 融資状況について

—事務局から資料説明—

5)その他

—事務局から資料説明—

委員B：今回の新型コロナウイルスの影響で、村内で廃業した事業者等の有無は、現状をお教えてください。

事務局：廃業に関しては、現在把握はしてない。窓口で営業について相談は受けた。

4. 開 会…松下副会長